



## ■第2回：将来像実現のために「やってみたいこと」「できること」

日時：令和6年10月27日  
場所：玉名市民会館会議棟  
参加者数：52人

WS当日の様子は「玉名市まちなか未来プロジェクト」のnoteでも配信しています。ぜひフォローしてください！



## ■当日のプログラムと概要

官民連携まちづくりに取り組む先行事例や、玉名市のまちなかで行われている取組紹介のあと、将来像実現に向けた具体的な検討が行われました。第1回拡大ワークショップに参加した人や、今回はじめて参加した人も一緒になってテーブルワークを行いました。

### ●開会

挨拶（玉名市都市整備課長）

### ●前回ワークショップの振り返り

事務局

### ●話題提供

#### 「官民連携まちづくりに取り組む先行事例」

- ・先行する他都市での活動事例紹介 日本工営都市空間(株)
- ・玉名市内での活動事例紹介

高瀬のお寺まるしえ(高瀬仏教会 濱崎安絵氏)

エキマチかたろうピクニック(福岡大学3年 中村絵美莉氏)



玉名市民・高瀬仏教会の濱崎さんは、熊本地震以降、7カ寺で実施されているお寺まるしえの活動について発表されました。

福岡大学の中村絵美莉さんは、玉名駅周辺を「エキマチ」と呼び、玉名駅のロータリーや駅周辺の路地などの魅力を発掘、発信しています。

### ●グループワーク

将来像実現のために「やってみたいこと」「できること」



まちなか未来デザイン協議会、まちなか魅力向上委員会、まちなか出前ワークショップ参加者、高校・大学、地域団体、市職員など多様な参加者がみな同じ目線で語り合いました。

### ●グループ発表

閉会時には副市長より、「今回のワークショップで出た人口減少や空き家問題はまさに市としても検討しているところ。ご意見を今後のまちなか未来のプロジェクトに活用させて頂きたい」とコメントがありました。



### ●閉会

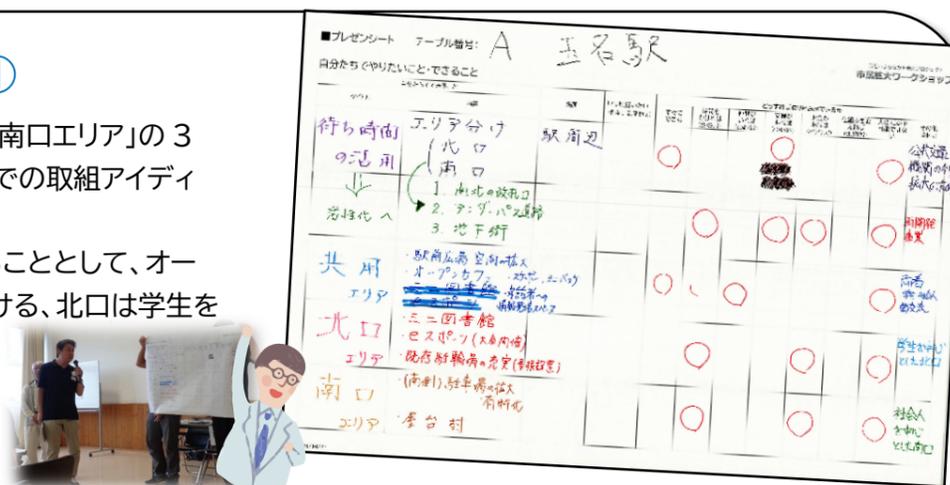
## ■各グループの発表内容：将来像実現のために「やってみたいこと」「できること」

前回のワークショップで意見交換をした市内の6エリア(8グループ)に分かれ、「自分たちでやりたいこと・できること」について、具体的にいつ、どこで、どのような課題をクリアしたら実現できるか？を考え、グループ発表が行われました。

### A table: 玉名駅エリア①

玉名駅を「共用エリア」「北口エリア」「南口エリア」の3つにエリア分けし、それぞれのエリアでの取組アイデアが発表されました。

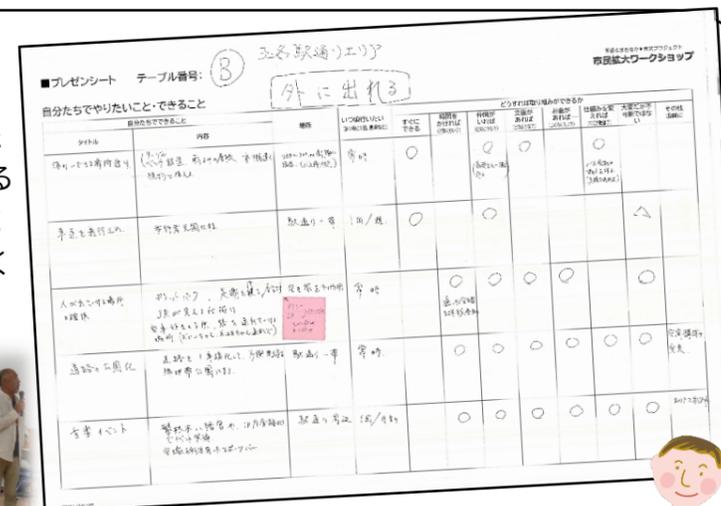
例えば、共用エリアではすぐにできることとして、オープンカフェや情報発信スペースを設ける、北口は学生をターゲットにミニ図書館や駐輪場の充実、南口は社会人をターゲットに屋台村の設置や駐車場の拡大などのアイデアが出されました。



### B table: 駅通りエリア

まちの人たちが外に出て楽しく生活できるようにしたい、シャッターが閉まっている店舗も人が暮らしている気配が分かるようにしたいという思いから、既存の施設や空きスペースを活用して人が過ごせる場所をつくるのが提案されました。

例えば、休憩場所、歩行者天国、人々が交流できる場所づくり、音楽イベントなど、エリアの居住者と来訪者が交流する仕掛けについて発表されました。



### C table: 高瀬エリア

高瀬エリアには鶴の河原河川緑地(以降、鶴の河原)の遊べる場所、飲食店など魅力的な資源が豊富だが、地元の人にも十分に知られていないものも多いという背景から、エリア内の自然と飲食店をつなぎ、市民が集う場所をつくるというコンセプトで提案が行われました。

例えば、情報発信、鶴の河原でのイベント開催、案内マップの設置、空き家の利用などすぐにできることから、中長期的なことまで取り組みアイデアが出されました。



## D table: 文教エリア①

文教エリアでは、病院跡地を活用についてのアイデアを中心に発表がありました。すぐにできることとして、駐車場を活用したマルシェなどの買い物スペースの提案があったほか、官民連携で図書館・防災拠点・高齢者のための住宅の整備などについて提案がありました。また、将来的な学校の統合も見据えて、学校跡地の公園としての活用という提案もありました。

■プレゼンシート テーブル番号: D (文教エリア)

自分たちでやりたいこと・できること

タイトル	内容	場所	いつ実現したいか(月)	すぐにできる	準備期間(月)	費用(万円)	運営期間(月)	運営主体	実現可能性(高/中/低)	実現後(メリット)	その他(デメリット)
マルシェなどの買い物スペース	病院跡地	病院跡地	秋	○				民間+協賛(官民連携)	○		
図書館 公民館 防災拠点	任意の民間施設、1階2階							民間+協賛(官民連携)	○		
高齢者のための住宅	任意の民間施設							民間+協賛(官民連携)	○		



## E table: 玉名駅エリア②

玉名駅エリアにおける、ライトアップやフリーボード、勉強スペースの設置のアイデアの提案がありました。ライトアップは、イルミネーションやちようちん、ダウンライト、竹とうろうなど様々なバリエーションがあるという内容のほか、勉強スペースもコンセントがあり充電ができる！など具体的な空間のイメージもあわせて考えられ、提案がありました。



■プレゼンシート テーブル番号: E 玉名駅エリア

自分たちでやりたいこと・できること

タイトル	内容	場所	いつ実現したいか(月)	すぐにできる	準備期間(月)	費用(万円)	運営期間(月)	運営主体	実現可能性(高/中/低)	実現後(メリット)	その他(デメリット)
ライトアップ	イルミネーション・音楽・ちようちん・ダウンライト(足元LED等)・竹とうろう(LED付)・情報発信	駅前 お盆 年末		○				(管理)	○		
フリーボード	紹介 発信	駅前		○				(管理)	○		
勉強スペース	静か(こたげん)・コンセントあり・充電OK!	駅前		○					○		

## F・G table: 蛇ヶ谷・温泉エリア

九看大フェスやマルシェなどすぐにできる取組としてイベントの提案が多くありました。そういったイベントの開催のためにも、公園の利用規制を撤廃してほしいという意見もありました。また、空き家を活用して、コテージやシェアハウス、民泊など宿泊施設を整備するという提案もありました。

■プレゼンシート テーブル番号: F・G (蛇ヶ谷・温泉)

自分たちでやりたいこと・できること

タイトル	内容	場所	いつ実現したいか(月)	すぐにできる	準備期間(月)	費用(万円)	運営期間(月)	運営主体	実現可能性(高/中/低)	実現後(メリット)	その他(デメリット)
新設施設	マルシェ	蛇ヶ谷		○					○		
空き家	コテージ	蛇ヶ谷		○					○		
共有施設	共有施設	蛇ヶ谷		○					○		

(特に観光)  
公園の利用規制の即時撤廃  
民間の移転 整備(貸家・トイレ等)に角設置!!



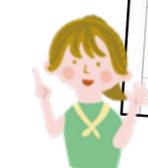
## H table: 新玉名駅エリア

新玉名駅エリアでは、「にぎわいづくり」「けんこうづくり」をテーマに様々なアイデアが提案されました。例えば、にぎわいづくりは週末の楽しみとして、カフェや芝生広場の設置、大規模開発として大型商業施設やホテルの誘致の提案がありました。けんこうづくりでは、ランニングやサイクリングコース、スポーツ施設の整備などの意見がありました。

■プレゼンシート テーブル番号: H 新玉名駅エリア

自分たちでやりたいこと・できること

タイトル	内容	場所	いつ実現したいか(月)	すぐにできる	準備期間(月)	費用(万円)	運営期間(月)	運営主体	実現可能性(高/中/低)	実現後(メリット)	その他(デメリット)
にぎわいづくり(週末の楽しみ)	カフェ	駅前広場	週末	○					○		
けんこうづくり	ランニングコース	駅周辺	通年	○					○		
にぎわいづくり(大規模開発)	大型商業施設	駅周辺	通年	○					○		



## I table: 文教エリア②

文教エリアでは、病院跡地を活用についてのアイデアを中心に発表がありました。現在、学生が学習スペースとして集まっている場所について、将来的には学生だけでなく全ての人の学びの場として活用し、そういった場所を病院跡地でも整備するといったアイデアが提案されました。また、病院跡地の活用方法として複合施設やサテライトキャンパス、小中学校の集約なども提案されました。

■プレゼンシート テーブル番号: I 文教エリア

自分たちでやりたいこと・できること

タイトル	内容	場所	いつ実現したいか(月)	すぐにできる	準備期間(月)	費用(万円)	運営期間(月)	運営主体	実現可能性(高/中/低)	実現後(メリット)	その他(デメリット)
フリースペース	雑談OK 飲食OK 一人作業OK	病院跡地		○					○		
学習スペース	全ての人の学びの場(高齢者も可)	病院跡地		○					○		
複合施設	運動エリア 貸店舗	病院跡地		○					○		
サテライトキャンパス	複数の大学 専門分野の集約	病院跡地		○					○		
学校の集約	小中学校を 一ヶ所に集約する	病院跡地		○					○		



## ■参加者の感想

ワークショップ後にご記入頂いたアンケートでは、様々な感想を頂きました。

- 実現したらすごく楽しそうなアイデアばかり。
- 色々な意見が聞けて良かった。
- 様々なアイデアが出たが、実現に向けて誰がそれを進めて行くのかが今後大事。
- トライアンドエラーで実施していくべき。
- できることからしていきましょう！
- また様々な立場の方と平等に意見交換できる場が欲しい。
- これからも楽しみ！

